

ストレス軽減・稼働時間ロスに貢献 3密を回避する一人用の喫煙ブース

『スモーククリア』



遊技中に使用状況が確認できる『スモーククリア』



女性でも安心して喫煙することができ

1月29日にランドオープンした『シルバーバック日向店』は、総設置台数715台(パチンコ436台、パチスロ279台)の郊外店。年配層の多い地域で誰でも安心して楽しめる遊技空間を提供し、地域のコミュニティとしての役割も担っている。

同店はランドオープン時からエルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』一人用を計11台導入。グループ店で『スモーククリア』を導入しており、その確かな実績と信頼から新店でも採用された。

「グループ店のお客様にはたばこの臭い

や煙が漏れないと好評でした。コンパクトサイズで省スペースに設置可能な点も導入の決め手です」と話すのは高妻珠里副店長だ。

設置場所はパチンコ・パチスロコーナーの島中と外通路、トイレ付近など、11台を9カ所に配置。各出入口からも見やすく、初来店のお客様でも喫煙ブースの設置場所がすぐに確認できる。

「ランドオープンから多くのお客様にご来店いただいております。営業中は喫煙ブースが常に稼働している状況です。喫煙される方にとっては吸えないことがストレスになりますが、島中や外通路にブースを設置することで遊技中に使用状況が確認でき、自分のタイミングで喫煙できます。また、お手洗いやドリンクの購入などで離席する際に吸いやすい場所に設置しています。今までお客様から喫煙環境に関しての不満

もございません」

島中や外通路に設置することでお客様がストレス軽減だけでなく、離席時間を短縮し、稼働時間ロスにも貢献。どこにでも設置できる内部排気のため、お客様の動線利便性を考慮した配置が可能だ。

同店は複数人用の喫煙ブース、喫煙所を設置していない。あえて一人用の『スモーククリア』のみを設置した理由を高妻副店長に聞いた。

「複数人用の喫煙ブースだと、休日などの高稼働の日は密になりやすい。コロナ禍で密を避けなければいけないと考えると、一人用がベストだと判断しました。また、複数人用で誰かが先に利用していると、後から入りにくい。特に女性はそう感じる方が多いと思います。密を避け、気を遣わずに入れる一人用ならば安心して喫煙できると思います」

コロナ禍でも安心・安全に遊技できる環境を整え、地域のお客様の信頼を勝ち取った。今後も喫煙者・非喫煙者が共存できる店舗運営をしていくという。

「自店の喫煙率は高く、喫煙者と非喫煙者の方々が共存できる環境をご提供しなければなりません。お客様のストレス、稼働時間ロスを軽減する『スモーククリア』には非常に満足しております。今後は喫煙率や使用状況を見て、増設や移設を検討したいと思います」